

第 74 回浜大祭開催報告書

はじめに

1. 浜大祭実行委員会について

・浜大祭実行委員会 活動目的及び活動内容

浜大祭実行委員会は、横浜市立大学金沢八景キャンパスにおいて開催される大学祭「浜大祭」の企画・運営を行う学生団体である。本委員会は、横浜市立大学学生の自主的活動を推進し、その一環として学生の自治に基づく大学祭を開催することを目的としている。

・組織体制

2024 年度は委員総数 78 名(2024 年 11 月 1 日時点)で活動を行った。

組織は以下の 6 つの実務局と会計局の計 7 局で構成され、各局が業務を分担しながら運営を行った。

総務局、渉外局、本部企画局、ステージ運営局、広報戦略局、配信局、会計局

・幹部

委員長 史理恵

副委員長 石井結菜 山口晴樹

会計局長 加藤 咲希

総務局長 小田垣雄太 粉川千穂

渉外局長 駒走 旬星

ステージ運営局長 矢崎心愛

本部企画局長 内田秀拓

配信局長 山口晴樹

広報戦略局長 村上真悠

・年度活動報告

活動名	実施時期	活動内容
新歓活動	-4/30	新規委員の募集
全体会	毎週月	全委員で集まる
局会議	毎週月	各局のタスクを進める
運営協議会	毎週木（9/19） 毎週火（9/24） 8/29-8/30	幹部で運営方針を決める会議
合宿	11/1	レクリエーション等を通して親睦を深める
浜大祭準備	11/2-3	浜大祭の前日設営
浜大祭	11/5	浜大祭本番の実施
浜大祭片付け		浜大祭の片付け

2. 第74回浜大祭

・開催概要

開催名称：第74回浜大祭

開催日程：2024年11月3日（日）・4日（土）

開催場所：横浜市立大学金沢八景キャンパス

来場者数：約9054名（推定）

主催：横浜市立大学浜大祭実行委員会

・第74回浜大祭テーマ

羅針盤＜コンパス＞

コンパスとは、現在地を知り、これからの行き先や目標を見つけるツールです。浜大祭で「羅針盤＜コンパス＞」を使ってあなただけの航海にでましょう。

始まりも、道のりも、行き先も人それぞれ！コンパスを持ってそれぞれの浜大祭を楽しんでください。

・実施企画

(1)関係者の皆様による企画

教室・飲食出展：計51出展

ステージ企画：計16団体

企業出展：59 企業様

(2)委員主催企画

- ①浜大祭実行委員会のコンパスラジオ
- ②【謎解きラリー】ヨッチーのマジックショー
- ③イルミネーション点灯式～Light Up the Campus～
- ④学術企画-なんでもおはなし会～羅針盤＜コンパス＞を見つけよう～
- ⑤学術企画-模擬講義（中島忠章先生/原広司先生）

(3)産学連携企画

株式会社アットヨコハマ様のご協力の下

- ② モビリティ試乗体験
- ②デジタルスタンプラリー

・達成点

・アンケート報告

出展団体アンケートより見えた課題と今後の改善に向けて

出展団体の皆様にご協力いただいたアンケートには、多岐にわたるご意見・ご感想が寄せられた。運営体制や情報共有、当日の対応に関する具体的な評価や改善要望が多くあり、実行委員会として今後の運営に活かすべき点が明確となった。すべての回答に目を通したうえで、以下に主な声を要約する。

■ 良かった点

- 備品の確認等がペライチ上で可視化されており、安心感につながった。
- 教室サイズに応じた出展希望を提出できた
- 企画内容や備品申請において、訂正を行う機会が用意されていた。
- Discord 上での質問対応において、確認状況の表示が分かりやすかった。

■ 改善が求められた点

情報共有・連絡

- Discord での情報整理が不十分で、重要連絡が把握しづらかった。

- 対面での集会や紙面での契約書ではなく、電子化による対応を望む。
- 確定前の情報でも段階的に公開してほしい。
- ステージの出展枠をより柔軟にしてほしい
- 4～6月の段階でももう少し詳細な情報を出してほしい
- 告知開始のスケジュールを早めに公開してほしい。また、告知開始スケジュールを早めてほしい
- ラジオ企画や備品搬入など、一部連絡の遅れがあった。

当日対応

- 屋外出店に関する衛生ルールなど、注意事項をより明確にしてほしい。
- 来場者の動線整理（立ち入り制限区域への案内強化）に課題を感じた
- 雨天の中「ペライチ」の管理が難しかった。また、団体内での情報共有ができず、不便だった
- 委員によって対応のばらつきが見られた。
- 備品返却日や設営に関する案内に混乱が見られた。

頂戴したご意見はすべて確認し、改善点として真摯に受け止めている。次年度のより良い大学祭の実現に向け、引き続き運営体制の見直しと工夫を進めていく。ご協力いただいた皆様に、改めて心より感謝申し上げたい。

来場者アンケートより見えた実行委員会運営に関するご意見

浜大祭当日に実施した来場者アンケートでは、浜大祭にご来場いただいた皆様から、運営や企画に関する多くの意見・感想が寄せられた。すべての回答に目を通したうえで、以下に主な声を要約する。

■ 良かった点

- 学生の対応が優しく、丁寧で分かりやすかった。
- 学生との交流や会話ができ、温かい雰囲気を感じられた。
- 学生の雰囲気が明るく、接客態度も良好だった。
- 食べ物の出店が充実しており、昨年に比べて賑わいがあった。

- 謎解きや模擬授業、モビリティ体験などの企画が楽しかった。
- 茶道体験など、日常では味わえない体験ができて良かった。
- 軽音・吹奏楽などのステージ企画が印象的だった。
- 会場全体にアットホームで穏やかな雰囲気があった。
- 個性豊かな出展が多く、見ていて楽しめた。

■ 改善が求められた点

- 入口がわかりにくく、通行可能なルートに制限があったことに困惑したとの声があった。
- 校舎内の企画に気づきにくく、案内や広報の工夫が求められた。
- ゴミ箱の位置が不明瞭で、一部は使用できない状態だった。
- 通路が狭く、混雑して通りにくい場面があった。
- 他大学と比較して展示・出展数が少ないと感じられた。
- 学業や研究内容を紹介するような企画が少なく、大学の特色が伝わりづらかった。
- 全体の規模や盛り上がりが、年々縮小傾向にある印象があった。
- スタンプラリーやフリーマーケットなど、以前はあった企画が見られず残念だった。

ご来場いただいた皆様からのご意見は、今後の浜大祭のさらなる改善と発展のための貴重な指針である。率直な声を寄せていただき、誠に感謝する。

最後に

新型コロナウイルス蔓延により3年間の実行中止を余儀なくされた浜大祭は、段階的に元の規模での開催を目指し、昨年度から本格的な再開を果たした。本年度は、昨年度の反省点を踏まえた改善に努めたが、なお多くの課題が浮き彫りとなった。

2025年度に行われる第75回浜大祭に向けては、委員一人ひとりの可能性を最大限に引き出しながら、誰もが楽しめる浜大祭づくりと、学内外をつなぐ交流の場の創出を目指し、さらなる工夫と挑戦を重ねていく。

絶えず改善を重ね、浜大祭をより良い形で次代へと引き継いでいく所存である。